

令和3年度 森林環境譲与税に関する決算状況

事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	(10)税導入の効果
		(A) + (B)	(A) うち森林環境譲与税（千円）	(B) うち他の財源（千円）		
意向調査、集積計画等作成	森林環境意向調査関連事業	1,348	1,348		森林経営管理法に基づく森林所有者への意向調査を委託。	【概要】 前年度実施した現況調査を踏まえ、町内の一部分、約7.25haの森林の意向調査を行った。 【詳細】 和気町奥塩田、塩田地区の28筆、7.25haの意向調査を行った。
その他（森林整備）	林業経営可能性検証業務	1,496	1,496		広葉樹に係る伐採方法、伐採コストの検証及び分析を行うための試験伐採を実施し、放置林の適切な整備や木材資源の有効活用に向けた検証を行うことにより、林業経営に係る可能性を検証。	【概要】 試験伐採によって、広葉樹伐採における作業方法、伐採及び搬送に係るコスト等を明らかにした。 【詳細】 林業において最もコストがかかるのは運送コスト。費用検討でも明らかになった1.5ha以上のある程度まとった面積で作業環境の良い山林を選定することも、コストを抑制するために重要なポイントである。山林を選定するにあたっては、資源量を事前に把握するため森林GIS、ドローン計測、林内レーザー計測などのICT技術の導入を進めていくことも有効と考える。
基金積立（森林整備等）	森林環境譲与税基金積立	1,561	1,561		森林経営管理法に基づく市町村自らによる森林整備（市町村森林経営管理事業）に備えた積立。	【概要】 次年度以降の森林整備事業等に係る経費に活用する財源として積立